

馬の耳

どんな良い話を聞いても、何も行動しなかった私が「馬」ではなく「人間」である証明をする為、勉強会等で学んだことをまとめ、この「馬の耳」を作ることにしました。お世話になっている皆様のために、少しでもお役に立てればと思います。



発行日 2006年10月1日

発行元 (有)沼津電話工事

小野博文

〒410-0062 静岡県沼津市宮前町6-22

055-921-1551 tel

055-922-1144 fax

<http://www.net-ndk.co.jp/>

ono@net-ndk.co.jp

【マネージメント・ゲーム】

9月17日～18日、沼津経営塾のメンバーと東京へマネージメント・ゲームの研修（以後MG）に参加してきました。MGとは、経営のシュミレーション・ゲームです。一人一人が同額の資本を元手に会社を5年間経営し、どれだけ自己資本を増やせるかを競うゲームです。スタートはまったく同じでも、その時その時の意思決定一つで、五年の間には随分と差が出て来るものです。社員教育や研究開発を試みたり、人を大勢雇う会社がある一方で、保険にも入らず経費を抑える会社があったり、戦略によって進め方はいろいろです。ゲームといっても毎期ごと自分で決算書を作成するため、生きた経営感覚が身に付くだけでなく、自然と決算書の読みかたも身に付く、とても面白い研修です。

しかし、何と言ってもこのゲームの凄さは、ゲーム中に行う一つ一つの行動に、私たちが普段とっている行動がしっかり反映されることです。「人間は95%を習慣で生きている」と言われるように、私たちは、「自分では気づかずにいる自分のクセ」によって行動し、会社を経営しています。ですから、自分の行動の癖に気づけるということは、とても意味のあることなのです。初めて参加した沼津経営塾のメンバーも、「とても勉強になった」と喜んでいましたが、あのソフトバンクの孫正義氏に「私がもし、このマネージメント・ゲームに出会ってなかったら、今のソフトバンクはなかったでしょう」と言わしめたゲームです。きっとその本当の価値は、私たちが経験した何倍ものものがあると思います。

私の場合、利益に対する執着が低く、ほどほどの結果で満足してしまったり、目的を見失ってしまったり・・・やっぱり、普段の会社と、まったく同じ様な事を行っています。今回、ゲームの参加者に慶応大学の学生さんが二人いました。そのうちの一人の学生の研修における最後の一言は、「優勝出来ず、悔しくてしょうがない！」というものでした。この一言は、ほどほどで満足してしまう私からはけっして出ない一言です。実際に会社を経営している私が、学生の彼から優勝への執着やチャレンジする意気込みなど、私に足りないところを教えられた気がしました。きっと自分の普段の行動や癖に気づき、それを良い習慣に変えていくことが良い人生、良い会社への近道なんだろうね。エッ！私のMGの成績ですか？それはMGではなく・・・NGでした！

【50kmウォーク】

健康は大切ですが、皆さんは健康の秋に何かしていますか？私は昨年が続いて菊川～藤枝間「50kmウォーク」に参加してきました。参加者は100名ほどで、少年野球団の子供たちや、小児癌で義足となった子供さんも山梨から参加されていました。一口に「50km」といってもピンとこないかも知れませんが、人間の歩くスピードは時速4km位ですから、普通に歩いても12時間かかる距離です。30kmを過ぎると、体力より、気力の勝負になってきます。私も45km地点で足が攣り、貧血を起こしてしまいましたが、ボランティアの女性が飲み物をサービスしてくれたり、応援してくれたお蔭で何とか回復。50kmを完歩することができました！もしボランティアの方が男性だったら、おそらくリタイアだったことでしょう。（笑）杉井先生が社員さんとの参加を勧めている為、社員さんと一緒に参加された経営者の方もたくさんいました。経営者と社員さんは社内ではどうしても上下関係になりがちですが、50km歩く間は、上下関係がとれて、共に足を引きずる同士（人対人）になります。私は今回、「きっと無理やりつれて来られたんだろう」と思われる社員さんと、その社長さんと一緒に歩かせてもらいました。その社長さんは、普段からジョギングをされ、体力に自信がある方でした。一方の社員さんは、体力のある社長に上下関係で連れて来られイヤイヤの参加だったようですが、40kmを過ぎた辺りから、「50kmを甘く見ている」と言う社長と一緒に歩けることをすごく楽しんでいるように見えました。その瞬間、その社員さんがグッと成長したのを私は感じました。一緒に足を引きずり、同じ方向に向かって一緒に歩く二人に感動しました！こういう事って、実際にやってみないとわからないものだと思いますし、こうした体験を通じて出来上がった人間関係や信頼関係が会社を強くするのでしょうか。やっぱり「理入（頭で分かる事）」ではなく「行入（体験で身につける事）」なんだろうね！うちの社員ですか？斉藤も参加してくれましたが45km地点でNGでした。ボランティアの方が男性だったそうです???

【タダものではない、タダ電話？】

スカイプというものをご存知ですか？スカイプとは、画期的な通信ソフトウェアです！スカイプが使えるパソコン同士なら世界中どこでも何時間でも高音質で無料通話し放題です。特に海外など遠くに住んでいる友達や家族とのコミュニケーションに最適で、ビジネスでも、遠距離通話のコスト削減ができます。



沼津経営塾開催日

10月5日(木) 市民文化センター第一会議室 PM7:00より

お馬様の
今月のお言葉

馬鹿な
お馬さん

お馬さん
お言葉